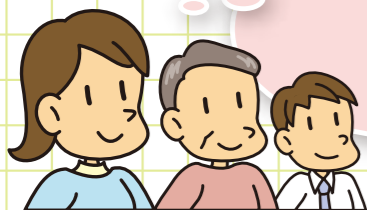


私たちの政府が創る、
いまでも未来も住み続けたいまち
湘南ふじさわ



藤沢がめざす、明るく活力のある20年後の姿として、「私たちの政府」が創る、いまでも未来も住み続けたいまち「湘南ふじさわ」を、将来像にかかげました。

基本理念
1

地域経営による永続的な市民主体の藤沢づくりを実現します

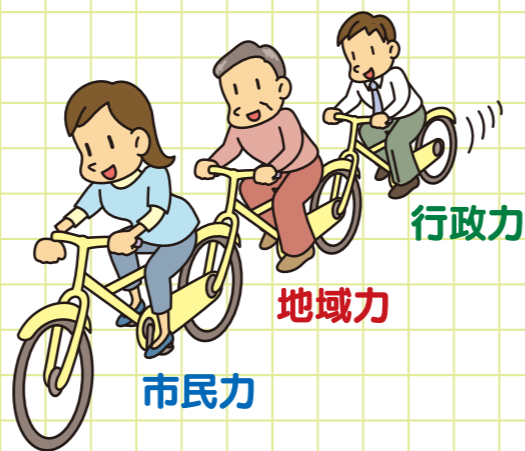
- 市民力と地域力が発揮できる藤沢づくりをすすめます。
- 地域の役割と、行政の役割と責任のもと、協力し合い、地域のみなさんと地域経営会議が中心となった、藤沢らしい地域づくりをすすめます。
- 地区と地区の間にある同じ課題は、地区どうし協力し合って解決します。



基本理念
2

市民と創る「自律するまち」の行政システムを構築します

- 地域づくりをすすめるため、市役所本庁の予算と権限、そして業務の一部を、市民センターや公民館にうつし拡大します。また、ムダをなくすしくみと新しい行政システムをつくりまします。
- 市民・市民ボランティア・NPO・大学・企業などと行政の知恵と力をあわせ、いっしょに新しい公共をつくりまします。
- 限りある財源と資源を上手に使い、より少ない費用でより高い効果を上げることを常に考えまします。また、将来への投資のために、よりよい財政計画を立てまします。
- 行政はクリーンな市政をめざし、行政の情報を市民のみなさんに示すこと(情報開示)、法を守ること(コンプライアンス改革)や、経済性、有効性で効率的な視点から行政の事務を適切におこなうこと(インテリナル・コントロール改革・内部統制)を積極的にすすめます。



基本理念
3

協働して広域連携を展開します

- 行政が市民のみなさんにおこなうサービスを共同しておこなうこと、防災、消防、救急の問題解決、都市の交通のネットワーク化や地域経済の活性化などを、市や町どうして協力し合い、すすめていきまします。

よりよい未来を実現していく藤沢づくりにおいて、20年後までの藤沢の都市ビジョンを見てみましょう。

都市
ビジョン
1

市民の力が育てる生活充実都市

豊かな生活は、経済の豊かさだけから生まれるものではありません。地域経営※4をすすめるには、私たちひとりひとりの市民力、地域が育てていく地域力、そして行政力のつながりをさらに強くすることが大切です。そうして、市民のみなさんが生活の中に生活の充実感が得られるような都市をめざまします。

生活の充実感



都市
ビジョン
2

地域から地球に拡がる環境行動都市

温室効果ガス(CO₂)の増大による地球温暖化は、世界共通の深刻な問題です。また、藤沢の豊かなみどりや海、大地の環境とともに、歴史・文化をつくってきた環境も、次の世代にのこしていかなければなりません。私たちは暮らしの中で環境の大切さを考えて行動し、地域と行政が協力し合うことで、身近なところから環境を守っていける都市をめざまします。



都市
ビジョン
3

さらなる可能性を追求する創造発信都市

藤沢には、市民の暮らしやすさはもちろんのこと、観光資源などすぐれたものがたくさんあります。そうした藤沢らしさの強みと魅力をさらに活かして、「自信に満ちたまち」としていく必要があります。

そのためには、市民・市民ボランティア・NPO・大学・企業などと行政が協力し合い、よりすぐれた産業や新しい産業をつくりたり、「藤沢ライフスタイル」※5や「湘南カルチャー」※6を育てたりすることなどにより、活気あふれる都市をめざまします。



メモ

- ※4 地域経営 : 地域の市民のみなさんが、自然・歴史・文化などの地域資源や魅力を活かして、市民のみなさんが明らかにしたふじさわ未来課題を解決し、暮らしやすさを向上していくための地域のまちづくりをすすめていくことをいいます。
- ※5 藤沢ライフスタイル : 海などの自然や古からの文化財、地元のお店や食材など藤沢のあらゆる資源に親しみ、たいせつに活かした豊かな生活のしかたをいいます。
- ※6 湘南カルチャー : これまでの文化活動をふくめ、湘南地域の資源を活かした新しい分野や文化の動きのことです。